

# 山行報告書

作成:2010年03月31日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	三瓶山(1126m)	目的[方法]	イズモコバイモ
期間	2010年03月19日(金)~21日(日)	形態	テント携行 PA 泊
参加人数	2人(+旧会員1人)		

## 行動記録:

03月19日(金) 晴れ

豊田東IC(1305) = 土山IC(1415:1512) == 草津JCT(1535) = 神戸JCT(1638) = 加西SA(1715:1735) = 勝央SA(1830:1941) = 大佐SA(2103) = 神郷PA(2200 泊 )

03月20日(土) 晴れ のち 雨

神郷PA(535) = 七塚原SA(620:630) = 三次IC(640) = R54 = 三瓶山北の原キャンプ場P(800:840) = 頂上(1020:1050) = 北の原キャンプ場 P(1210:1220) = 川本イズモコバイモ(1335:1425) = 湯泉津温泉(1610:2000) = 江津IC(2100) = 中国自動車道 = 第二東名 = 伊勢湾岸 = 岡崎IC(21日 8:00)

## 概念図



## アプローチメモ:

ETC:豊田東~三次:¥2,100

通常¥10,450

走行距離

約1300 km

三瓶山北の原キャンプ場 P

大駐車場、ビジターセンター、トイレ、水

温泉

湯泉津温泉 ¥300 リンスシャンプー無し

PA 情報

神郷 SA、七塚原 SA 仮眠にお勧め

## 日誌:

明るいうちに大阪を抜きたい為早めの出発としました。

快晴のため途中土山 IC を降りて満開のユキワリイチゲを觀賞。

再び土山 IC に戻り高速に乗り 渋滞に巻き込まれることなく大阪を無事通過。のんびりと中国自動車道を走る。

今夜のテント場を探しながら PA.. SA.. に寄り道する。

時間的に 神郷 PA でテント泊。翌日立ち寄った 七塚原 SA も静かでお勧め。予定通り三瓶山北の原キャンプ場 P に到着。職員の方にパンフレットをいただく。登山道は3日前の雪がところどころ残っているが気温が高いため 問題なく歩けるが倒木に遮られ歩きにくい。頂上は樹木がなく カヤトの原。かなりの強風にたっていられない。避難小屋にて休む。女三瓶への縦走を止めて往路を戻る。

川本周辺のイズモコバイモは少し見頃を過ぎていたが予想外の群生に満足。

湯泉津温泉で汗を流しのんびり散策。夕方から雲行きが悪くなり雷雨。翌日の山と石見銀山観光を中止して 帰路につく。

## 感想:

花をめぐる!の山陰遠征。目的の花たちに出会えて満足でした。この時期の山は芽吹きまえて華やかさにかけるが、自然林のなかを歩いていると、厳しい冬を乗り越えた木々たちのたくましさで元気をもらった。